

会 議 録

会 議 の 名 称	平成 26 年度第 3 回弘前圏域定住自立圏共生ビジョン懇談会
開 催 年 月 日	平成 27 年 3 月 2 日（月）
開 始 ・ 終 了 時 刻	10 時 00 分 から 10 時 50 分まで
開 催 場 所	弘前図書館 2 階視聴覚室
議 長 等 の 氏 名	北原 啓司
出 席 者	座長 北原 啓司 委員 藤田 俊彦 委員 小野寺 宏 委員 清藤 哲夫 委員 高野 悟 委員 久保 正彦 委員 葛西 朗 委員 木村 玲子 委員 小野 正幸 委員 對馬 覚 委員 安達 慶子 委員 田中 利親
欠 席 者	副座長 新堀 猛 委員 櫛引 利貞 委員 工藤 竹博 委員 大石 幸雄 委員 永澤 俊之 委員 虎谷 誠二 委員 村上 義雄
事 務 局 職 員 の 職 氏 名	行政経営課長 岩崎 隆 行政経営課長補佐 森岡 欽吾 行政経営課総括主査 山内 浩弥
連 携 施 策 担 当 課 職 員 の 職 氏 名	国際広域観光課長補佐 佐藤 和明 都市政策課長 浅利 洋信 情報システム課長補佐 工藤 浩 市民協働政策課長 大澤 浩明 環境管理課係長 福士 太郎 文化財課長 三上 敏彦 文化財課係長 鶴巻 秀樹
会 議 の 議 題	・弘前圏域定住自立圏共生ビジョン変更案について
会 議 結 果	下記の会議録とおり
会 議 資 料 の 名 称	資料 1 共生ビジョン変更案 資料 2 委員意見と対応・ビジョン変更案（新旧対照） 資料 3 今後のスケジュール 資料 4 パブリックコメントの結果について（案）

<p>会 議 内 容</p> <p>(発 言 者 、 発 言 内 容 、 審 議 経 過 、 結 論 等)</p>	<p>事務局から</p> <p>資料 1 共生ビジョン変更案</p> <p>資料 2 委員意見と対応・ビジョン変更案（新旧対照）</p> <p>資料 3 今後のスケジュール</p> <p>資料 4 パブリックコメントの結果について（案）</p> <p>について説明。</p> <p>○主な質疑応答</p> <p>委員</p> <p>前回の会議でも述べたが団体主流から個人・グループ旅行に変化しているという表記であるが、これは20年前から言われていることで、ここ1、2年は団体旅行がまた復活して増えてきていると聞いている。今このように表記するのは弘前市としてはやや恥ずかしいと思われるので修正した方がよい。</p> <p>担当課（国際広域観光課）</p> <p>表記の仕方について再度検討いたします。</p> <p>委員</p> <p>カタカナ表記の「モビリティ・マネジメント」の意味がわかりにくいと思うので、余白等に字句の補足説明を付けた方が良いのではないかと。</p> <p>担当課（都市政策課）</p> <p>意見のとおり、余白に「モビリティ・マネジメント」の補足説明を追記いたします。</p> <p>委員</p> <p>パブリックコメントに関する回答にある「弘前市空き家等の活用、適正管理等に関する条例」はどのような内容か。</p> <p>担当課（文化財課）</p> <p>直接の担当課ではないため、詳しい中身についてはわかりません。</p> <p>委員</p> <p>パブリックコメントに関する回答で、「今後の検討課題として承ります。」とあるが、「進めて参ります。」や「推進」「実施」しますという表現でよいのではないかと。</p>
---	---

	<p>担当課（文化財課）</p> <p>庁内横断的な部分でもありますので、表現の仕方について考えたいと思います。</p> <p>委員</p> <p>特別保育事業に関しては、最近の動きとして、保育園だけではなく、幼稚園、認定こども園においても実施されているので、そのような記述があっても良いのではないかと。</p> <p>また、弘前市内では病児保育を行っているところがあることを、圏域市町村へ周知する必要があるのではないかと。</p> <p>事務局</p> <p>この場に担当課がおりませんので、事務局が確認することとします。</p> <p>委員</p> <p>広域観光、公共交通、子育て支援、パブリックコメント回答について表現等を検討いただき、最終調整として私（委員長）に一任させていただき、後日最終版を委員のみなさんへ配付することにいたします。</p>
その他必要事項	